

佐倉市V連協だより

【発行】
 佐倉市ボランティア連絡協議会
 【連絡先】
 佐倉市ボランティアセンター内
 TEL:043-484-6198
<http://www.sakuravren.com/>
 E-mail info@sakuravren.com

2012年度のスタートにあたって

会長 寺田純子

今年度より佐倉市社会福祉協議会内で、まちづくり推進班よりボランティア、センターが独立した組織となりました。社協とV連との連携・協力をスムーズに運ぶために話し合いを何度か重ねています。これからも定期的な話し合いの場を設け、会員の皆様のご意見・ご提言を吸い上げながら、よりよい協力体制を作っていきます。

今年度の年間テーマは、「仲間づくり」です。研修会・学習会などの開催の他、会員の皆さんの活動のアピールの場としてホームページをご活用ください。V連は、皆さんと一緒に作る組織です。各種の事業に積極的な参加をお願いします。

2012年度 第1回運営委員会(総会)報告

4月28日(土)志津コミュニティセンターにて 出席者:42名

2011年活動報告、決算及び監査報告は承認されました。2012年度 活動計画 予算書と共に承認されました。

県V連退会及び役員体制の変更について→承認
 事務局の設置報告

6月29日(金)バス研修会

9月14日(金)第2回運営委員会

意見交換:V連活動について

V連ホームページ更新状況の説明

10月1日(月)赤い羽根共同募金

11月18日(日)佐倉市障がい者団体等連絡会との交流会開催

12月 第4回障害者作品展(運営協力)

1月19日(土)第3回運営委員会

懇談会:会員の活動紹介他

2月9日(土)第31回ボランティアのつどい開催

※ 広報紙「はらっば」及び機関紙「V連協だより」の発行



学習会

(4/28) テーマ:「仲間づくり」

～みんなで取り組み課題を共有すること～



仲間として地域で暮らすこと、近所づきあいについて、私の住む地域の今をお話します。ある方の回覧板を回す範囲(班)の仲間と楽しく会いたいという一言をきっかけに、新年会を企画しそれが恒例となりお互いを知る機会になっていきました。付き合いにくい人もいますが、誰かとつながっているよう、気かけ合う関係が大切です。自分が困っている時に

「助けてよ」と言える基盤は、日ごろの何気ない付き合いあいがあつてこそ。

いろいろなボランティア活動をしている皆さんは、自分から動く事働きかける事ができる方たちです。地域の方たちに「つながって
 いこうよ!」ってちょっと勇気を出して声をあげてみませんか。

(抜粋)



講師:浅野訓子さん

新規加入
 紹介(敬称略)

【グループ】
 すおうの輪

【個人】
 澤口保夫



バス研修会のご案内

～学んで、美味しく食べて、体験しよう～



日時：6月29日(金) 7:15～17:00

行き先：国立障害者リハビリテーションセンター内

研究所福祉機器開発部 『認知症のある方の福祉機器展示館』

昼食 ティア野のすみれ(有機野菜のフリースタイル)

草加煎餅工場見学・手焼き煎餅体験



参加費：2,500円

(昼食・手焼き煎餅体験・保険代等)

参加人数：35名 先着順

申し込み締め切り：6月15日(金)迄

※ 詳しくは、別紙お知らせをご覧ください。



第31回 ボランティアのつどい実行委員

明るい社会づくり佐倉

さくらネイチャーゲームの会

まあるい会

要約筆記サークル『あうん』

個人会員

秋田美智子、牛玖昌弘、木口有三、

酒井いつ子、住吉アキ子、脇阪亨

千歳満雄、高橋正彦、立石光夫、

(敬称略)



金毘羅縁日(4月10日)に出店し物品販売で12,100円の収益がありました。活動資金の一部とさせていただきます。ご協力ありがとうございます

佐倉市障がい者団体等連絡会との交流会

『地域でともに暮らすⅢ～もっと理解を深めるために～』をテーマに、多くの地域住民の参加の元、交流会を3月17日に開催しました。

第1部で障害のある人の生活実態や困っていることなど

の発表とボランティア団体の活動紹介(発表団体:佐倉市精神障害者家族会「かぶらぎ会」、NPO 法人佐倉クローバーの会、ボランティア桜)があり、第2部では5グループにわかれて意見交換等の交流を行いました。障害者や家族の実態等、多くの知らないことに気づくとともに、さらに理解を深める交流の場になりました。



こうした発表者や参加者の声を記録集にまとめ参加者に配布した他、V 連のホームページに掲載しましたのでご覧ください。また、初めての試みとして、「障害者の地域生活に対する意見(提案)」として①たまり場づくりの推進、②家族等の支援体制の検討、③一層の市民啓発等とまとめ、佐倉市へ提出しました。



記録集が、まだ若干残っていますのでご希望の方には差し上げます。〒・住所・氏名を記入した封筒(140円切手を貼ったA4サイズが入るもの)を同封のうえ、ボランティアセンターまでお申し込みください。

使用済み切手収集の会 報告

平成23年度使用済み切手販売金額は、17,800円になりました。ご協力ありがとうございました。

また、集まったプリペイドカードは「いのちの電話」へ持参し、ベルマークは印南小学校へ持参しました。



「佐倉老幼の館」児童の皆さんが、使用済み切手を集め持って来てくださいました。

皆さん ありがとう!



はらっぱ編集委員

井野西ボランティアグループ

心のふれあいボランティア「ひびき」

佐倉市の防災を考える会

個人会員

稲田ひとみ 友崎 彰 (敬称略)

